

スクリーウエイト貫入試験 報告書

工 事 名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

令和 6 年 11 月

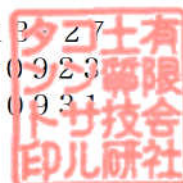
福 栄 産 業 株 式 会 社

有限会社 土 質 技 研 コンサルタント

〒881-0027 宮崎県西都市大字南方5113-27

TEL(0983) 43-0923

FAX(0983) 43-0931



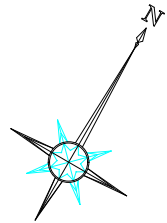
目次

1.一般事項.....	1
2.試験方法.....	2
3.試験結果の整理.....	4
4.試験結果.....	6

巻末資料

試験データシート

現場写真

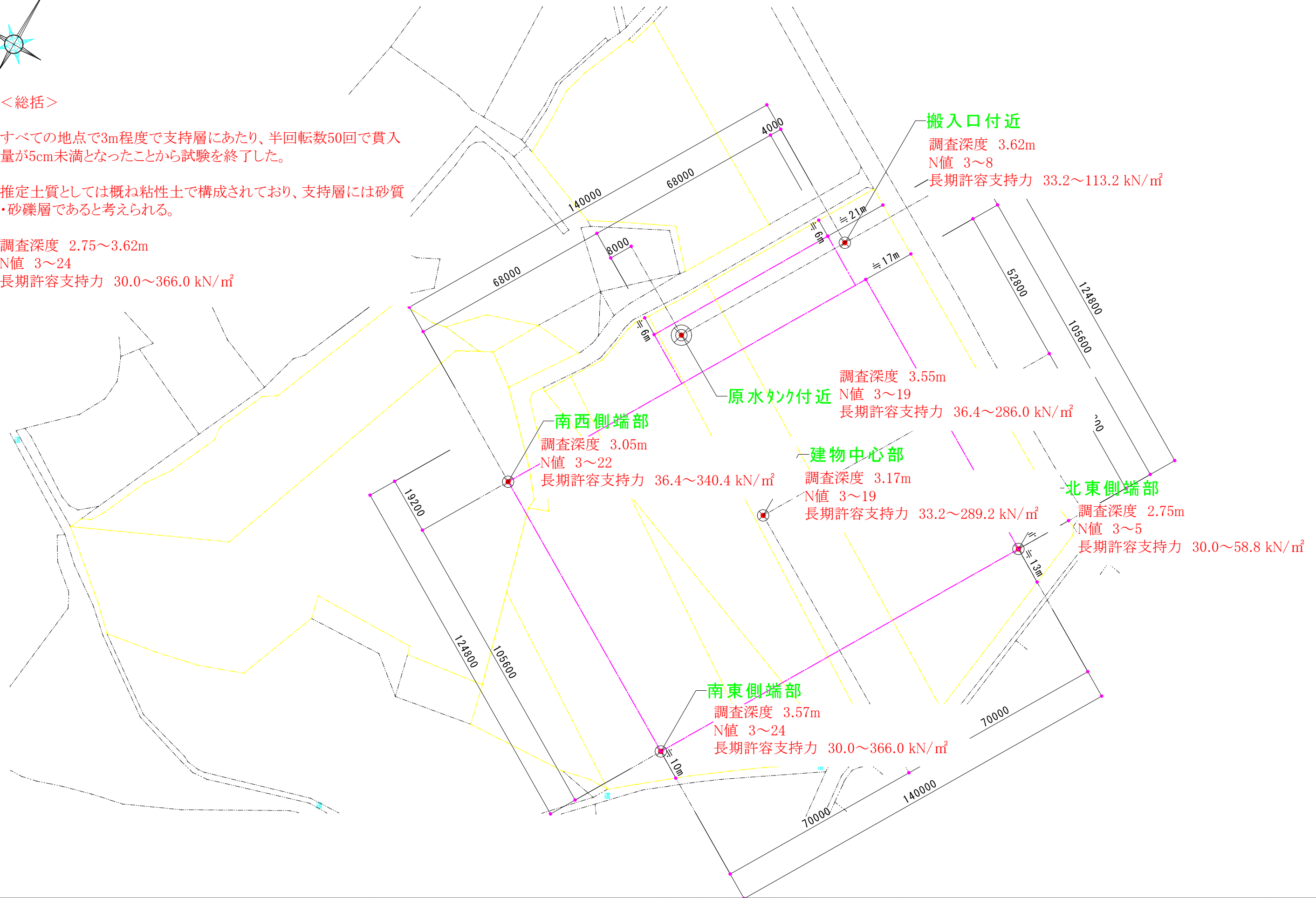


<総括>

すべての地点で3m程度で支持層にあたり、半回転数50回で貫入量が5cm未満となったことから試験を終了した。

推定土質としては概ね粘性土で構成されており、支持層には砂質・砂礫層と考えられる。

調査深度 2.75～3.62m
N値 3～24
長期許容支持力 30.0～366.0 kN/m²



1.一般事項

1.調査名称

宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

2.試験者

有限会社 土質技研コンサルタント

3.試験日

令和6年11月21日

4.試験項目

スクリーウエイト貫入試験 (JIS A 1221)

5.試験箇所

6ヶ所

調査地点	調査深度(m)
搬入口付近	3.62
建物中心部	3.17
原水タンク付近	3.55
北東側端部	2.75
南西側端部	3.05
南東側端部	3.57
合計	19.71

2-1.試験概要

スクリーウエイト貫入試験は、荷重による貫入と回転貫入を併用した原位置試験であり、土の静的貫入抵抗を測定し、その硬軟または、締り具合を判定するとともに土層構成を把握することを目的としている。

図-1 試験装置概略図



2-2.試験方法

1) スクリューポイント連結ロッドの先端にスクリューポイントを取り付け、ロッドに載荷装置を固定し、調査地点に鉛直に立てて支える。

備考：貫入時に載荷装置が地盤にめり込むおそれのある場合は、予め底板などを設置し、めり込みを防止する。

2) 最初に 500N{50kgf}の荷重を載荷する。

3) 荷重でロッドが地中に貫入するかどうかを確かめ、貫入する場合は貫入が止まったときの貫入量を測定し、その荷重の貫入量とする。また、このときの貫入状況を観察する。

4) 次々と荷重を増加して 3.の操作を繰り返す。荷重の段階は、500N{50kgf}、750N{75kgf}、及び 1kN{100kgf}とする。

5) 載荷装置下端が地表面に達したら、荷重を除荷し、ロッドを継ぎ足し、載荷装置を引き上げて固定し 4) の操作を行う。

6) 1kN{100kgf}でロッドの貫入が止まった場合は、その貫入量を測定した後、鉛直方向の力が加わらないようにロッドを右回りに回転させ、次の目盛線まで貫入させるのに要する半回転数を測定する。

なお、これ以後の測定は、25cm(目盛線)ごとに行う。

7) 回転貫入の途中で、貫入速度が急激に増大した場合は、回転を停止して、1kN{100kgf}の荷重だけで貫入するかを確かめる。貫入する場合は 3) に、貫入しない場合は 6) に従って以後の操作を行う。

8) 回転貫入の途中で、貫入速度が急激に減少した場合は、それまでの貫入量と半回転数を測定し、貫入を続ける。

9) スクリューポイントが硬い層に達し、貫入量 5cm 当たりの半回転数が 50 回以上となる場合、ロッドの回転時の反発力が著しく大きくなる場合、または大きな石などに当たりその上で空転する場合は測定を終了する。

10) 測定終了後、載荷装置を外し、引抜装置によってロッドを引き抜き、数を点検し、スクリューポイントの異常の有無を調べる。

3.試験結果の整理

3-1.試験結果の記録および整理

試験結果の記録および整理は次の通り行う。

1) 荷重によって貫入が進む場合は、荷重の大きさ(W_{sw})とスクリーポイント先端の地表面からの深さ(D)を記録し、その貫入量を求める。

2) 荷重 $1\text{kN}\{100\text{kgf}\}$ で、回転によって貫入が進む場合は半回転数(N_a)に対応する貫入後のスクリーポイント先端の地表面からの貫入深さを記録し、そのときの貫入量(L)を求める。

3) 貫入量に対する半回転数は、次の式を用いて貫入量 1m 当たりの半回転数(N_{sw})に換算する。なお、貫入量 1m 当たりの値は最も近い整数にまとめる。

$$N_{sw} = (100/L)N_a$$

L が特に 25cm の場合は $N_{sw} = 4N_a$

ここに、

N_{aw} : 貫入量 1m 当たりの半回転数(回/m)

N_a : 半回転数(回)

L : 貫入量(cm)

4) 貫入速さが急増したり減少する場合は、貫入の状況を記録する。

5) 試験結果は、荷重、半回転数、貫入量 1m 当たりの半回転数および状況に関する記事を記録する。

3-2.試験結果の利用方法

スクリーウエイト貫入試験結果の利用法として、試験結果の W_{sw} 、 N_{sw} と N 値の関係を整理し、次式が提案されている。

式-1 礫・砂・砂質土

$$N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$$

式-2 粘土・粘性土

$$N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$$

式-3

$$q_a = 30(W_{sw})^2 \quad W_{sw} \leq 1.0\text{kN}$$

$$q_a = 30 + 0.8N_{sw} \quad W_{sw} = 1.0\text{kN}$$

ここに、

q_a : 許容支持力 (kN/m^2)

W_{sw} : 1kN 以下で貫入した場合の荷重 (kN)

N_{sw} : 半回転数 (回/m)

4.試験結果

試験結果を以下に示す。

搬入口付近

試験貫入深さ m	1m 当たりの半回 転数 (N _{sw})	N 値	長期許容支持力 q _a (kN/m ²)
0.25	8	3	36.4
0.50	40	5	62.0
0.75	28	4	52.4
1.00	20	4	46.0
1.25	16	4	42.8
1.50	16	4	42.8
1.75	12	4	39.6
2.00	12	4	39.6
2.25	4	3	33.2
2.50	12	4	39.6
2.75	20	4	46.0
3.00	48	5	68.4
3.25	104	8	113.2
3.50	48	5	68.4
3.59	922	64	767.6
3.62	1667	114	1363.6

建物中心部

試験貫入深さ m	1m 当たりの半回 転数 (N _{sw})	N 値	長期許容支持力 q _a (kN/m ²)
0.25	8	3	36.4
0.50	12	4	39.6
0.75	8	3	36.4
1.00	8	3	36.4
1.25	40	5	62.0
1.50	28	4	52.4
1.75	4	3	33.2
2.00	64	6	81.2
2.25	196	13	186.8
2.50	112	9	119.6
2.75	68	6	84.4
3.00	324	19	289.2
3.14	614	34	521.2
3.17	1667	86	1363.6

原水タンク付近

試験貫入深さ m	1m 当たりの半回 転数 (N _{sw})	N 値	長期許容支持力 q _a (kN/m ²)
0.25	8	3	36.4
0.50	36	5	58.8
0.75	56	6	74.8
1.00	20	4	46.0
1.25	8	3	36.4
1.50	16	4	42.8
1.75	40	5	62.0
2.00	116	9	122.8
2.25	104	8	113.2
2.50	180	12	174.0
2.75	288	17	260.4
3.00	156	11	154.8
3.25	208	13	196.4
3.50	320	19	286.0
3.53	3467	234	2803.6
3.55	2500	170	2030.0

北東側端部

試験貫入深さ m	1m 当たりの半回 転数 (N _{sw})	N 値	長期許容支持力 q _a (kN/m ²)
0.25	0	3	30.0
0.50	8	3	36.4
0.75	8	3	36.4
1.00	16	4	42.8
1.25	12	4	39.6
1.50	12	4	39.6
1.75	16	4	42.8
2.00	36	5	58.8
2.25	24	4	49.2
2.50	36	5	58.8
2.72	418	30	364.4
2.75	1667	114	1363.6

南西側端部

試験貫入深さ m	1m 当たりの半回 転数 (N _{sw})	N 値	長期許容支持力 q _a (kN/m ²)
0.25	8	3	36.4
0.50	16	4	42.8
0.75	8	3	36.4
1.00	20	4	46.0
1.25	36	5	58.8
1.50	36	5	58.8
1.75	16	4	42.8
2.00	32	5	55.6
2.25	52	6	71.6
2.50	72	7	87.6
2.75	96	8	106.8
3.00	388	22	340.4
3.02	3700	250	2990.0
3.05	1667	114	1363.6

南東側端部

試験貫入深さ m	1m 当たりの半回 転数 (N _{sw})	N 値	長期許容支持力 q _a (kN/m ²)
0.25	28	4	52.4
0.50	36	5	58.8
0.75	44	5	65.2
1.00	44	5	65.2
1.25	48	5	68.4
1.50	16	4	42.8
1.75	0	3	30.0
2.00	16	4	42.8
2.25	40	5	62.0
2.50	16	4	42.8
2.75	12	4	39.6
3.00	20	4	46.0
3.25	220	14	206.0
3.50	420	24	366.0
3.55	1200	82	990.0
3.57	2500	170	2030.0

試 験 デ ー タ

調査件名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

試験年月日 令和 6年 11月 21日

地点番号 (地盤高) 搬入口付近

試験者 増田 将大

載荷装置の種類		おもりによる載荷		回転装置の種類				半自動貫入装置		天候		晴れ			
荷重 W_{sw} kN	半回転数 N_a	貫入深さ D m	貫入量 L cm	1m当たりの 半回転数 N_{sw}	換算 N値	長期許容 支持力 kN/m ²	記 事	深 さ m	荷 重 W_{sw} kN 0 0.25 0.5 0.75 0	貫入量 1 m 当たりの半回転数 N_{sw} 0 50 100 200 300 400 600					
1.00	2	0.25	25	8	3	36.4	粘性土								
〃	10	0.50	25	40	5	62.0	〃								
〃	7	0.75	25	28	4	52.4	〃	0.50							
〃	5	1.00	25	20	4	46.0	〃								
〃	4	1.25	25	16	4	42.8	〃	1.00							
〃	4	1.50	25	16	4	42.8	〃								
〃	3	1.75	25	12	4	39.6	〃	1.50							
〃	3	2.00	25	12	4	39.6	〃								
〃	1	2.25	25	4	3	33.2	〃	2.00							
〃	3	2.50	25	12	4	39.6	〃								
〃	5	2.75	25	20	4	46.0	〃	2.50							
〃	12	3.00	25	48	5	68.4	〃								
〃	26	3.25	25	104	8	113.2	〃	3.00							
〃	12	3.50	25	48	5	68.4	〃								
〃	83	3.59	9	922	64	767.6	砂質土	3.50							
〃	50	3.62	3	1667	114	1363.6	〃								
								4.00							
								4.50							
								5.00							
								5.50							
								6.00							
								6.50							
								7.00							
								7.50							
								8.00							
								8.50							
								9.00							
								9.50							
								10.00							

特記事項

・最後は5cm当たりの半回転数が50回を超えたの測定を終了した。(50回で5cm未満)

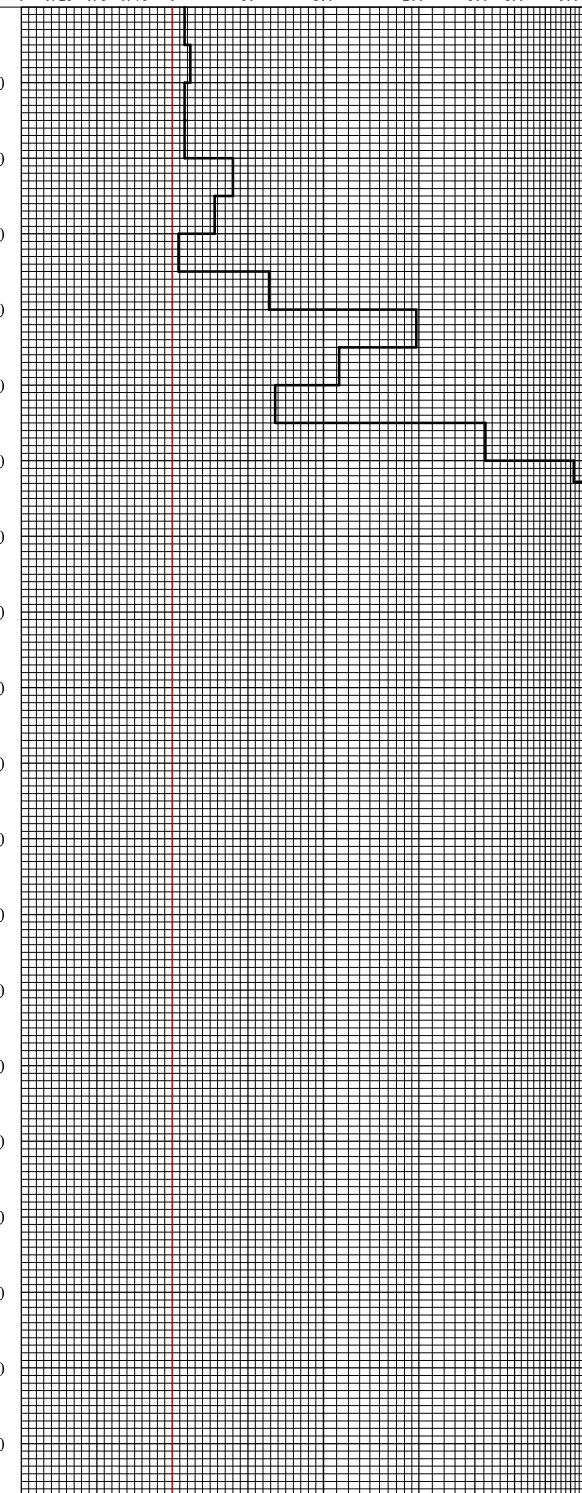
礫・砂・砂質土： $N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$
粘土・粘性土： $N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$
荷重による貫入： $q_a = 30 \times (W_{sw})^2$ (甚野式)
回転による貫入： $q_a = 30 + 0.8 \times N_{sw}$ (甚野式)

調査件名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

試験年月日 令和 6年 11月 21日

地点番号 (地盤高) 建物中心部

試験者 増田 将大

載 荷 装 置 の 種 類		おもりによる載荷		回 転 装 置 の 種 類				半自動貫入装置		天 候		晴 れ			
荷重 W_{sw} kN	半回転数 N_a	貫入深さ D m	貫入量 L c m	1m当たりの 半回転数 N_{sw}	換算 N値	長期許容 支持力 kN/m ²	記 事	深 さ m	荷 重 W_{sw} kN 0 0.25 0.5 0.75 0	貫入量 1 m 当たりの半回転数 N_{sw} 0 50 100 200 300 400 600					
1.00	2	0.25	25	8	3	36.4	粘性土	0.50 1.00 1.50 2.00 2.50 3.00 3.50 4.00 4.50 5.00 5.50 6.00 6.50 7.00 7.50 8.00 8.50 9.00 9.50 10.00							
〃	3	0.50	25	12	4	39.6	〃								
〃	2	0.75	25	8	3	36.4	〃								
〃	2	1.00	25	8	3	36.4	〃								
〃	10	1.25	25	40	5	62.0	〃								
〃	7	1.50	25	28	4	52.4	〃								
〃	1	1.75	25	4	3	33.2	〃								
〃	16	2.00	25	64	6	81.2	〃								
〃	49	2.25	25	196	13	186.8	〃								
〃	28	2.50	25	112	9	119.6	〃								
〃	17	2.75	25	68	6	84.4	〃								
〃	81	3.00	25	324	19	289.2	〃								
〃	86	3.14	14	614	34	521.2	砂質土								
〃	50	3.17	3	1667	86	1363.6	〃								
												</			

特記事項

・最後は5cm当たりの半回転数が50回を超えたの測定を終了した。(50回で5cm未満)

礫・砂・砂質土： $N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$
粘土・粘性土： $N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$
荷重による貫入： $q_a = 30 \times (W_{sw})^2$ (甚野式)
回転による貫入： $q_a = 30 + 0.8 \times N_{sw}$ (甚野式)

調査件名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

試験年月日 令和 6年 11月 21日

地点番号 (地盤高) 原水タンク付近

試験者 増田 将大

載荷装置の種類		おもりによる載荷		回転装置の種類				半自動貫入装置				天 候		晴れ							
荷重 W_{sw} kN	半回転数 N_a	貫入深さ D m	貫入量 L cm	1m当たりの 半回転数 N_{sw}	換算 N値	長期許容 支持力 kN/m ²	記 事	深 さ m	荷 重 W_{sw} kN				貫入量 1 m 当たりの半回転数 N_{sw}								
									0	0.25	0.5	0.75	0		50	100	200	300	400	600	
1.00	2	0.25	25	8	3	36.4	粘性土	0.50 1.00 1.50 2.00 2.50 3.00 3.50 4.00 4.50 5.00 5.50 6.00 6.50 7.00 7.50 8.00 8.50 9.00 9.50 10.00													
〃	9	0.50	25	36	5	58.8	〃														
〃	14	0.75	25	56	6	74.8	〃														
〃	5	1.00	25	20	4	46.0	〃														
〃	2	1.25	25	8	3	36.4	〃														
〃	4	1.50	25	16	4	42.8	〃														
〃	10	1.75	25	40	5	62.0	〃														
〃	29	2.00	25	116	9	122.8	〃														
〃	26	2.25	25	104	8	113.2	〃														
〃	45	2.50	25	180	12	174.0	〃														
〃	72	2.75	25	288	17	260.4	〃														
〃	39	3.00	25	156	11	154.8	〃														
〃	52	3.25	25	208	13	196.4	〃														
〃	80	3.50	25	320	19	286.0	〃														
〃	104	3.53	3	3467	234	2803.6	砂質土														
〃	50	3.55	2	2500	170	2030.0	〃														

特記事項

・最後は5cm当たりの半回転数が50回を超えたの測定を終了した。(50回で5cm未満)

礫・砂・砂質土： $N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$
粘土・粘性土： $N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$
荷重による貫入： $q_a = 30 \times (W_{sw})^2$ (甚野式)
回転による貫入： $q_a = 30 + 0.8 \times N_{sw}$ (甚野式)

調査件名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

試験年月日 令和 6年 11月 21日

地点番号 (地盤高) 北東側端部

試験者 増田 将大

載 荷 装 置 の 種 類		おもりによる載荷		回 転 装 置 の 種 類				半自動貫入装置		天 候		晴れ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
荷重 W_{sw} kN	半回転数 N_a	貫入深さ D m	貫入量 L c m	1m当たりの 半回転数 N_{sw}	換算 N値	長期許容 支持力 kN/m ²	記 事	深 さ m	荷 重 W_{sw} kN 0 0.25 0.5 0.75 0	貫入量 1 m 当たりの半回転数 N_{sw} 0 50 100 200 300 400 600																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1.00	0	0.25	25	0	3	30.0	粘性土	0.50 1.00 1.50 2.00 2.50 3.00 3.50 4.00 4.50 5.00 5.50 6.00 6.50 7.00 7.50 8.00 8.50 9.00 9.50 10.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

特記事項

・最後は5cm当たりの半回転数が50回を超えたの測定を終了した。(50回で5cm未満)

礫・砂・砂質土： $N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$
粘土・粘性土： $N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$
荷重による貫入： $q_a = 30 \times (W_{sw})^2$ (甚野式)
回転による貫入： $q_a = 30 + 0.8 \times N_{sw}$ (甚野式)

調査件名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

試験年月日 令和 6年 11月 21日

地点番号 (地盤高) 南西側端部

試験者 増田 将大

載 荷 装 置 の 種 類		おもりによる載荷		回 転 装 置 の 種 類				半自動貫入装置					天 候			晴 れ					
荷重 W_{sw} kN	半回転数 N_a	貫入深さ D m	貫入量 L c m	1m当たりの 半回転数 N_{sw}	換算 N値	長期許容 支持力 kN/m ²	記 事	深 さ m	荷 重 W_{sw} kN					貫入量 1 m 当たりの半回転数 N_{sw}							
									0	0.25	0.5	0.75	0	50	100	200	300	400	600		
1.00	2	0.25	25	8	3	36.4	粘性土	0.50 1.00 1.50 2.00 2.50 3.00													
〃	4	0.50	25	16	4	42.8	〃														
〃	2	0.75	25	8	3	36.4	〃														
〃	5	1.00	25	20	4	46.0	〃														
〃	9	1.25	25	36	5	58.8	〃														
〃	9	1.50	25	36	5	58.8	〃														
〃	4	1.75	25	16	4	42.8	〃														
〃	8	2.00	25	32	5	55.6	〃														
〃	13	2.25	25	52	6	71.6	〃														
〃	18	2.50	25	72	7	87.6	〃														
〃	24	2.75	25	96	8	106.8	〃														
〃	97	3.00	25	388	22	340.4	〃														
〃	74	3.02	2	3700	250	2990.0	砂質土														
〃	50	3.05	3	1667	114	1363.6	〃														
								3.50													
								4.00													
								4.50													
								5.00													
								5.50													
								6.00													
								6.50													
								7.00													
								7.50													
								8.00													
								8.50													
								9.00													
								9.50													
								10.00													

特記事項

・最後は5cm当たりの半回転数が50回を超えたの測定を終了した。(50回で5cm未満)

礫・砂・砂質土： $N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$
粘土・粘性土： $N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$
荷重による貫入： $q_a = 30 \times (W_{sw})^2$ (甚野式)
回転による貫入： $q_a = 30 + 0.8 \times N_{sw}$ (甚野式)

調査件名 宮崎県児湯郡木城町 キュウリハウス栽培施設

試験年月日 令和 6年 11月 21日

地点番号 (地盤高) 南東側端部

試験者 増田 将大

載 荷 装 置 の 種 類		おもりによる載荷		回 転 装 置 の 種 類				半自動貫入装置				天 候		晴れ						
荷重 W_{sw} kN	半回転数 N_a	貫入深さ D m	貫入量 L c m	1m当たりの 半回転数 N_{sw}	換算 N値	長期許容 支持力 kN/m ²	記 事	深 さ m	荷 重 W_{sw} kN				貫入量 1 m 当たりの半回転数 N_{sw}							
									0	0.25	0.5	0.75	0	50	100	200	300	400	600	
1.00	7	0.25	25	28	4	52.4	粘性土													
〃	9	0.50	25	36	5	58.8	〃	0.50												
〃	11	0.75	25	44	5	65.2	〃													
〃	11	1.00	25	44	5	65.2	〃	1.00												
〃	12	1.25	25	48	5	68.4	〃	1.50												
〃	4	1.50	25	16	4	42.8	〃	2.00												
〃	0	1.75	25	0	3	30.0	〃	2.50												
〃	4	2.00	25	16	4	42.8	〃	3.00												
〃	10	2.25	25	40	5	62.0	〃	3.50												
〃	4	2.50	25	16	4	42.8	〃	4.00												
〃	3	2.75	25	12	4	39.6	〃	4.50												
〃	5	3.00	25	20	4	46.0	〃	5.00												
〃	55	3.25	25	220	14	206.0	〃	5.50												
〃	105	3.50	25	420	24	366.0	〃	6.00												
〃	60	3.55	5	1200	82	990.0	砂質土	6.50												
〃	50	3.57	2	2500	170	2030.0	〃	7.00												
								7.50												
								8.00												
								8.50												
								9.00												
								9.50												
								10.00												

特記事項

・最後は5cm当たりの半回転数が50回を超えたの測定を終了した。(50回で5cm未満)

礫・砂・砂質土： $N = 2W_{sw} + 0.067N_{sw}$
粘土・粘性土： $N = 3W_{sw} + 0.050N_{sw}$
荷重による貫入： $q_a = 30 \times (W_{sw})^2$ (甚野式)
回転による貫入： $q_a = 30 + 0.8 \times N_{sw}$ (甚野式)

写真



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工種	測点	搬入口付近
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	試験状況
細別	
箇所	搬入口付近
細別	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工種	測点	原水タンク付近
スクリーウェイト貫入試験 使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.38m 調査深度=3.62m		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	搬入口付近
細別	
使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.38m 調査深度=3.62m	



題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	搬入口付近
細別	
使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.38m 調査深度=3.62m	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工種	測点	建物中心部
スクリーウェイト貫入試験		
試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	試験状況
細別	
箇所	建物中心部
細別	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工種	測点	建物中心部
スクリーウェイト貫入試験		
使用ロッド1m×4本=4.00m 残尺=0.83m 調査深度=3.14m		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	建物中心部
細別	

使用ロッド1m×4本=4.00m
残尺=0.83m
調査深度=3.17m



題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	建物中心部
細別	

使用ロッド1m×4本=4.00m
残尺=0.83m
調査深度=3.17m



題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	試験状況
細別	
箇所	原水タンク付近
細別	



題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	原水タンク付近
細別	

使用ロッド1m×5本=5.00m
残尺=1.45m
調査深度=3.55m



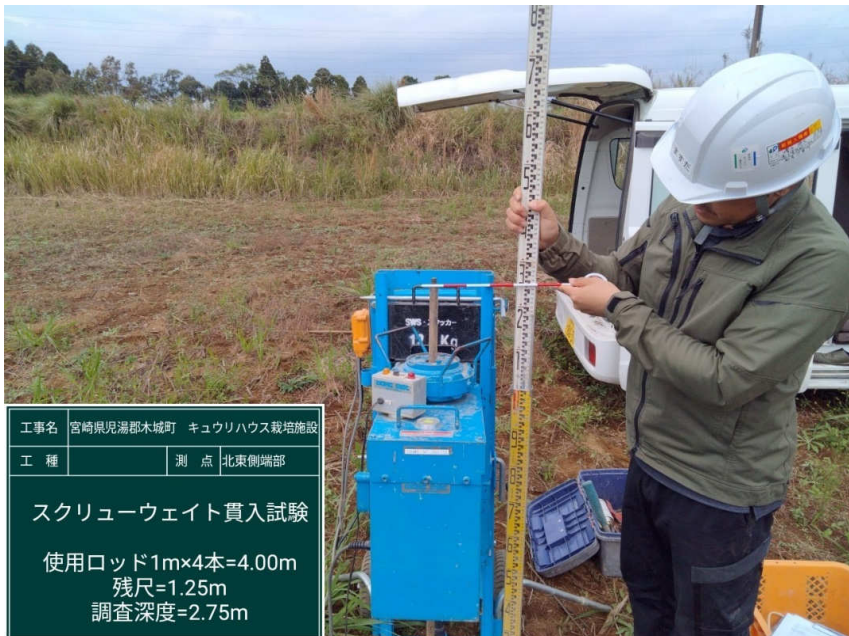
題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	原水タンク付近
細別	

使用ロッド1m×5本=5.00m
残尺=1.45m
調査深度=3.55m



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工種	測点	北東側端部
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	試験状況
細別	
箇所	北東側端部
細別	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工種	測点	北東側端部
スクリーウェイト貫入試験 使用ロッド1m×4本=4.00m 残尺=1.25m 調査深度=2.75m		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	北東側端部
細別	
使用ロッド1m×4本=4.00m 残尺=1.25m 調査深度=2.75m	



題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	北東側端部
細別	
使用ロッド1m×4本=4.00m 残尺=1.25m 調査深度=2.75m	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工 種		測 点 南西側端部
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	試験状況
細別	
箇所	南西側端部
細別	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工 種		測 点 南東側端部
スクリーウェイト貫入試験 使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.95m 調査深度=3.05m		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	南西側端部
細別	
使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.95m 調査深度=3.05m	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工 種		測 点 南西側端部
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	南西側端部
細別	
使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.95m 調査深度=3.05m	



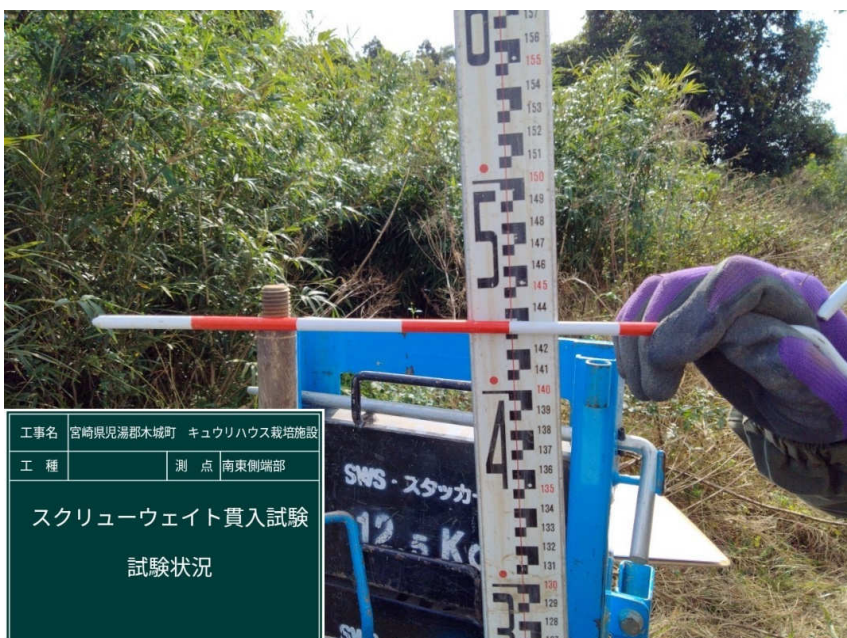
工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工 種		測 点 南東側端部
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	試験状況
細別	
箇所	南東側端部
細別	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工 種		測 点 南東側端部
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	南東側端部
細別	
使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.43m 調査深度=3.57m	



工事名	宮崎県児湯郡木城町	キュウリハウス栽培施設
工 種		測 点 南東側端部
スクリーウェイト貫入試験 試験状況		

題目	スクリーウェイト貫入試験
細別	
工種	検尺
細別	
箇所	南東側端部
細別	
使用ロッド1m×5本=5.00m 残尺=1.43m 調査深度=3.57m	